

第15回渡来人の里フォーラム：日和田山の魅力発見

日高市のシンボル日和田山は 淳子さん政伸さん夫妻が親しみ
淳子さんの「がん」発症後もリハビリでたびたび登った思い出の山



日和田山からエベレストまで

田部井 淳子が遺したものの

「病気になっても病人にはならない」
by 田部井淳子



女性初のエベレスト登頂者

登山家 田部井 淳子

1939年福島県三春町生まれ。`69年『女子だけで海外遠征を』を合言葉に女子登山クラブを設立。`75年世界最高峰エベレスト 8848mに女性として世界で初めて登頂。`92年七大陸最高峰登頂者となる（女性世界初）。年数回海外登山に出かけ、2016年10月20日に亡くなるまでに76か国の最高峰・最高地点に登頂。メディアへの出演や執筆、講演などを通じて山登りの楽しさを多くの人に伝えた。



講師 登山愛好家
田部井 政伸

1941年10月群馬県生まれ。`61年に本田技研工業に入社し同社山岳部に所属。`68年にヨーロッパ3大北壁のうちの2つの北壁（グランド・ジョラス北壁、マッターホルン北壁）を1シーズンで登攀（とうはん）するなど、国内外に多くの登山実績を残す。`67年石橋淳子と結婚。多忙を極める妻の活動をサポートしつつ、自身も`88年には仲間と史上初の北米大陸5600kmを50ccバイクでノンストップ（給油時以外）横断。淳子は2012年、ガンで余命宣告されるも、山登りを中心としたさまざまな活動を精力的に続け、政伸は妻を最期まで自然体で支え続けた。著書に『てっぺん 我が妻・田部井淳子の生き方』（宝島社）。

※垂直に近い地形を自らの力で登ること

2018年 6月2日 土

13:30~16:10

日高市生涯学習センター (詳細裏面)

受講無料

一年を通して多くの老若男女が登る「日和田山」。その中に登山家の田部井淳子さんがいたことをご存じだろうか。かつてクライマーとして名を馳せた夫の政伸さんと、時折日和田山や高麗の里に親しんだ。淳子さんのがん発症後もリハビリで登り、元気を得ていたという。淳子さんにとって日和田山はどんな存在だったのか。そしてその魅力は？……

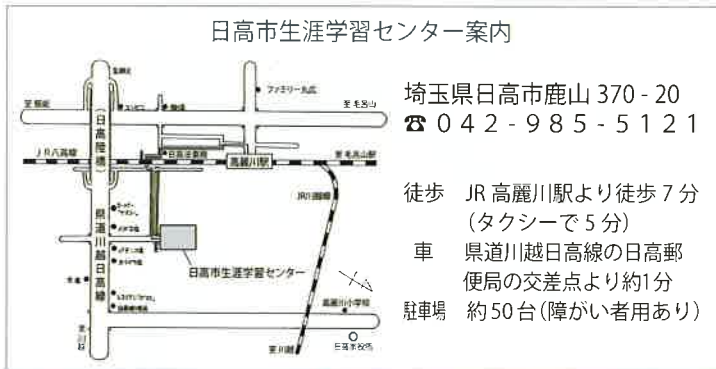


渡来人の里フォーラム

日時 2018年6月2日(土) 13:30～16:10
受付・開場 12:30
定員 150人先着順(直接会場へ)
受講料 無料 ※ 淳子さんが生前取り組んでいた「東北の高校生の富士登山」チャリティー募金のご協力をお願いします
会場 日高市生涯学習センター 2階視聴覚室

プログラム

13:30 開会・主催者挨拶・来賓あいさつ
 13:45 講演(75分)
 演題:「日和田山からエベレストまで
 ～我が妻・田部井淳子が遺したもの～」
 講師:登山愛好家 田部井政伸さん
 15:00 休憩
 15:10 トークセッション(50分)
 テーマ「日和田山の魅力を探る」
 田部井政伸さん
 原田敬子さん(元登山教室講師。淳子さん月命日の20日に毎月、日和田山に登る)
 岡村良夫さん(日高市高麗公民館長。公私にわたり日和田山に親しむ)
 進行:平野直樹(一般社団法人高麗1300事務局長)
 16:00 東北の高校生の富士登山チャリティー募金呼びかけ
 閉会あいさつ
 16:10 閉会



日和田山とは

埼玉県日高市西部、関東平野に突き出た突端の山で標高305m。都心に近い山と緑のオアシスだ。岩場をよじ登る男坂と、山道の女坂があり、一年を通して多くの老若男女が登る。春と秋には子どもたちの遠足でにぎわう一方、「ロッククライミング鍛錬の場」としても知られる。天覧山(飯能市)から鎌北湖(毛呂山町)まで11kmにおよぶ「奥武蔵自然歩道」の中にあり、駒高集落、物見山、鎌北湖、五常の滝、ユガテなどへのハイキングルートが整備されている。

お問い合わせ

一般社団法人 高麗1300
 〒350-1231 日高市鹿山 283-5-201
 TEL 042-978-7432
 FAX 042-978-7452
 E-mail info@komagun.jp
 ホームページ http://komagun.jp

特別企画

日和田山ハイク

～ 田部井政伸さんと日和田山へ登ろう! ～

フォーラム翌日
6/3(日)

企画運営:一般社団法人 高麗1300

日時 2018年6月3日(日) 10:00～15:00
会場 日和田山～高指山～物見山(往復) 受付は日和田山登山口
定員 50人(事前申込み、先着順、定員になり次第締め切り)
参加費 1,000円(傷害保険代、記念写真代、ゼッケン、記念品等)
 ※一部「東北の高校生の富士登山」チャリティーへ
申込み ①ホームページの申込みフォーム ②メール ③FAX ④電話のいずれかで、氏名(ふりがな)・性別・年齢・生年月日・住所・電話番号・職業をお知らせください。
 ※傷害保険加入のため
 9:30～10:00 受付
 10:00 開会(挨拶・注意事項・準備体操)
 10:30 出発～日和田山山頂～物見山
 12:00 物見山山頂到着・到着式(田部井政伸さんごあいさつ)
 昼食(弁当持参) 記念撮影
 13:00～14:30 下山～日和田山登山口到着・解散

※時間は目安です。 ※当日はハイキングに適した服装・靴でご参加ください。
 ※各自で飲み物、お弁当はご用意ください。
 ※万一事故が発生した場合は、主催者は傷害保険に加入している範囲内および応急処置以外の責任は負えません。

予告

第3回 高麗郡偉人伝
 田部井淳子回顧展
 一いつも前を向いて～
 平成30年7/22(日)～7/29(日)
 会場:高麗神社(日高市)